

今号の読みどころ

議員団レポート…議員団レポート、幹事長の主張 有言実行で政権運営の立て直しを
P 5～6 議員団一同新春挨拶 安心感の持てる社会をめざして頑張ります
大島経済産業大臣・国政レポート…安心して暮らせる「日本」をめざす！

P 2～4

大島経済産業大臣国政レポート



安心して暮らせる 「日本」をめざす！

新春を迎えるにあたり、日立グループ議員団の皆様をはじめ、働く仲間の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

昨年を振り返って

経済産業大臣として積極的に取り組む

一昨年、の総選挙では、長年の悲願でありました「政権交代」を実現する事が出来ました。さらに、昨年の内閣改造では、予想もなかった「経済産業大臣」を拝命することになりました。



経産相として会見に応じる

経済産業大臣を拝命して以来、参議院選挙結果などにより国会はますます厳しい情勢となりましたが、衆参の予算委員会对応、レアアース対策、自由貿易経済連携の拡大、農林水産業の6次産業化、ベトナムからの原発受注、横浜のAPEC閣僚会議対策などに全力で対処して参りました。またベトナム・ハノイでの東アジア・サミット会合、さらにチュニジア・チェニスでの第2回日本アラブ経済フォーラムでの各国大臣との会談などに積極的に取り組み、一定の成果を上げることが出来ました。

新年を迎えて

原点に立ち返り、全力で頑張る

さて、私の政治目標は「まじめに働く人が報われる公正な社会の実現」であります。この目標を実現するために、今日まで、皆様のご理解とご支援を頂きながら、全力で行動してまいりました。「政権交代」を

経済産業大臣
大島 章宏



実現した今日、今度こそ、税金の無駄遣いを無くして、年金・医療・介護・教育など、国民生活を支える社会基盤を強化して、みんなが安心して暮らせる社会をつくろうと考えていた矢先に、「政治とカネ」「閣僚発言」などで、皆さんからの信頼を損なう事態となり、いろいろとお叱りを頂き、ご心配をお掛けする結果となってしまいました。また、そのような厳しい状況下において行われました茨城県議選では、各候補の皆さんをはじめご支援を頂いた皆さんにご奮闘を頂きましたが、大変残念な結果となりました。民主党政権の閣僚の一人として誠に申し訳なく、反省するところはしっかりと反省し、改めるところははっきりと改め、「国民の生活が第一」という原点に立ち返り、市民の皆さんのご信頼を頂けるよう全力で頑張ります。

働く仲間の皆さんをはじめ、市民の皆さんが、毎日の生活において安心して暮らせる社会、未来に対して夢と希望を抱いて暮らせる日本を実現するため、今年も精一杯努力してまいります。皆様のご多幸とご健康をお祈り申しあげまして、新年のご挨拶と致します。

平成23年 元旦

東京ガスのLNG基地

日立港区第五埠頭に建設 平成27年度稼働を目標

西川 光世 日立市議会（日研分会）

東京ガスでは、「低炭素社会の実現」という国のエネルギー政策に貢献すると共に地域活性化に寄与するために、茨城港日立港区の第五埠頭にLNG（液化天然ガス）基地を建設する計画を発表しました。その概要は次の通りです。

建設する施設は、LNGタンカー基（23万キロリットル）、熱量調整用のLPGタンカー基（5万キロリットル）、気化施設などです。この基地から栃木県真岡市までの約90kmをパイプラインで結びガスを供給する計画であり、LNG基

地及びパイプラインで総額1,000億円程度をかけて、国内4カ所目の基地を平成27年度の稼働を目標に建設を進める予定です。パイプラインは、道路の地下1.2mより深い位置に強度に優れた直径約60cmの鋼管を埋設し、稼働後は施設の定期点検や道路上のパトロールを実施して安全確保に努めます。また、建設工事に先立ち、平成23年5月までを目途に、LNGタンカーが接岸する栈橋設置のため、海上ボーリング調査を第五埠頭突端部で実施する計画です。

LNG基地の建設により、日立市の活性化や雇用増加につながる事を期待しています。



東京ガスのLNG基地とパイプライン計画

市政だより



市政だより



フィルムコミッションによる地域の観光振興、活性化に取り組む

更なる推進と環境づくりを提言していく

深谷 寿一 ひたちなか市議会（ルネサス那珂）

現在多くの地域でフィルムコミッションの取り組みが進められています。ひたちなか市も「いばらきフィルムコミッション」と連携し市内における映画やTV等の撮影誘致・支援を行い、各種メディアを通して「ひたちなか市」のイメージアップ・PRを図るため、観光振興課が窓口となり推進しています。

本市は都心から約90分でアクセスがよく、ロケーション場所としても自然（海、川）、花（国営ひたち海浜公園）、鉄道（ひたちなか海浜鉄道湊線）、公園等すばらし

い環境があります。撮影支援に関してもひたちなか市観光ボランティア連絡会を中心に市民の皆様がおもてなしの心でサポートを行っています。

これまでに過去5年間で約80件の撮影が実施されました。特に平成20年に3セクにて再スタートした「ひたちなか海浜鉄道湊線」では、映画「真夏のオリオン」やドラマ「不毛地帯」、「TVコマーシャル」等の撮影に利用されPRとなっています。

日新クラブ議員団としては、本市のPR、観光振興の点からもフィルムコミッション

の更なる推進と環境づくりを市に提言し、今後の地域の活性化に努めていきます。



市民エキストラ参加でのドラマ撮影

「児童クラブのあり方」を取りまとめ

少子化対策として大きな前進

村田 悦雄 日立市議会（日立化成山崎）

本市の公設児童クラブは、小学校3年生までを原則に空き教室を活用して24小学校で開設しており、現在、600名超の児童が入会しています。また現在の待機児童数は、70名を超える状況にあり、施設の拡充を含め早急な対策が必要となっています。

このため、これまで実施してきた市政報告会でも、児童クラブの開設日や開設時間の拡充、受入れ学年の拡大や共働きの有無に左右されない希望者への開放など、制度の拡充や行政支援を望む声が数多く寄せられており、個人質問や会派で取りまとめる市政要望でも、この対策を実施するよう求めてきました。

これらを受けて市は、学識経験者や一般公募を含む検討会を立ち上げ「児童クラブのあり方」について議論を進めてきた結果、①児童クラブの運営安定・継続のため積極的な責任と費用の分担、②サービスは、利用者ニーズに沿った水準をめざす、③運営経費は保護者・行政が適切に分担する、④公設児童クラブの運営形態は、公設民営が望ましい、⑤民間学童クラブやその他の学童クラブは公設児童クラブが賄えない利用者ニーズを提供し、維持補修費を含めた運営経費に必要程度の行政支援を行う、などを提言としてとりまとめました。

今回の提言は、保護者・指導者・地域・行政が連携を図り、子育て支援でもニーズの高い児童クラブのあり方についての基本方針がまとめられたもので、働く仲間の声を反映するとともに、少子化対策の一つとして大きな前進だと捉えています。



ニーズに沿った対策が求められる児童クラブ

市政だより



市政だより



ふるさとを学び ふるさとを活かす 胎内市「ご当地検定」

世代を超えて、魅力を語ることができるように

渡辺 宏行 胎内市議会（産機システム中条）

ここ数年、日本各地で地域活性化の手法の一つとして「ご当地検定」が盛り上がりを見せています。胎内市も「ふるさとを学び、ふるさとを活かす 胎内市ご当地検定事業」をNPO法人与自然若手有志が中心となって、活動を行っております。



味覚や感触から市の特産物を当てる



「食へ比べ 胎内産はどっち？」

このご当地検定とは、地域独自の文化、歴史、食、産業、自然などについて一定以上の知識を持った人に合格証を与える認定試験です。胎内市は平成17年9月に旧中条町・旧黒川村が合併して誕生しました。両町村には、昔から受け継がれてきた貴重な財産が多く残っております。しかしながら市民の中

でも自分たちの誇るべき、この貴重な財産を知らない人が多くおります。このかけがえのない地域資源を「胎内ご当地検定」という形態をとることによって、次世代に語り継ぎたい胎内市の魅力を市民の手で発掘し、そして発信することがこの事業の目的であります。

この事業を通して、旧中条町も旧黒川村もお互いの地域の特性を理解しあい、子供からお年寄りまでが世代を超えて、胎内市民として街の魅力に誇りを持って語ることができるようがんばっていきたいと思います。

民間活力を活かしたイベントの誘致

市民参加でまちに活気

西野宮 照男 ひたちなか市議会（佐和支部）

ひたちなか市内で開催されるイベントでは、多くの来場者を迎え、まちに活気を与えています。その中の一つに、昨年11月民間主催で開催された「ツール・ド・ひたちなか」があります。

この競技は、現在の省エネ・健康志向を反映した自転車競技で、2007年「バイクナビ・グランプリ」としてスタートし、今年で4年目を迎えるものです。年々参加者も増え、今回は昨年を大幅に上回る1,600名（主催者発表）の皆様が健脚を競いました。

競技種目も従来から行われている、

①安全中央研修所内で時間内周回数を競う「ひたちなかオートムエンデュール」の他、今回追加された、②1周9.7kmの公道（ひたちなか地区）を交通規制して行われる「茨城港しおかぜロードレース」、「地区サイクルマラソン」など子供から大人、ママチャリからレース用自転車まで誰にでも参加できる市民参加型イベントです。日新クラブ議員団では、冬の「勝田全国マラソン」、自転車の「ツール・ド・ひたちなか」を定着させ、更には夏に海水浴場も活用した「トライアスロンレース」にまで発展さ

せて行きたいと夢は広がっています。今後とも民間活力を活かしたイベントを積極的に誘致し、まちの活気づくりに役立たせていきたいと考えています。



公道を疾走する参加者

市政だより



市政だより



市内公共施設の再配置計画を策定へ

公共施設の適正配置と効率的な管理運営をめざして

山口 金光 秦野市議会（神奈川支部）

秦野市はこのほど、全国に先がけて「公共施設再配置計画（仮称）」を策定、市内公共施設の適正な配置と効率的な管理運営の実現に向けた事業に着手します。

再配置の対象となる公共施設はいわゆる「ハコモノ」と呼ばれる建物で、学校や公民館などその総数は457施設。

本市が有する公共施設は昭和50年代の高度経済成長時代に建設されたものが多く、20年後には補修・建て替えに莫大な費用が予想され、建設事業費の抑制と平準化が課題でした。

計画策定にあたり秦野市は、独自に「秦野市公共施設白書」を作成、維持管理等のコスト情報を含め市民に公表し、今後の公共施設の在り方について検討を重ねてきました。

その結果、少子高齢化や人口減少さらには財源不足が顕著になる中で、このまま施設の総量を維持することは困難と判

断、機能を維持しつつ統合・再配置の道を歩むことにしたものです。

この計画は将来的には学校や公民館が同一敷地・同一建屋内に整備されることを意味するものであり、市民の理解と協力のもと、平成23年度からスタートする新総合計画の一環として実行・推進していく予定です。



秦野市が作成した「公共施設白書」

有言実行で政権運営の立て直しを

国民の信頼を取り戻し 民主党政権の安定を

新年明けましておめでとうございます。

民主党政権がスタートして2年目を迎えました。国民の大きな期待を受けて歴史的とも言える政権交代を果たしたものの昨年5月の鳩山前首相の退陣さらに7月の参院選の敗北に見るように残念ながら現政権への国民の評価は極めて厳しいと言わざるを得ません。

また、政治とカネの問題や昨年後半に発生した中国漁船衝突事件など、直近の外交・防衛問題への対応についても国民に重大な不信感や失望感を与えており、政権運営の安定にはほど遠い状況にあります。

かかる状況下、菅首相には原点に立ち返り有言実行で政権運営の立て直しを図るべく、リーダー

シップを発揮して欲しいと思います。

特に、就任当初に所信表明で述べた「強い経済」、「強い財政」、「強い社会保障」の一体的実現は、勤労者・生活者のみならず国民の切なる願いでもあり、今の日本に漂う閉塞感を打開するためにも総力を挙げて取り組み、結果を出していく必要があります。

また、昨年末に成立した平成22年度補正予算の「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」など民主党政権ならではの政策も確実に打ち出されてきており、私ども議員団もこうした事実を正当に評価して頂けるよう協力していきますと考えています。

統一地方選での 絶大なご支援・ご協力を

さて、本年4月には統一地方選



日立グループ議員団幹事長
秦野市議会（神奈川支部）
山口 金光

挙が予定されており、日立グループからも新旧をまじえ多数の候補者が選挙の洗礼を受けます。

少子高齢化・人口減少時代を迎え、地方政治が大きな転換期を迎えている今、働く者の代表として議会改革や政策制度の改善に向けて精力的に取り組んでまいりますので皆さまの絶大なご支援とご協力をお願い致します。

本年も統一地方選始め各級選挙があります。みなさまの絶大なご支援をお願いします

かすみがうら市議会	H23.1.23 投票予定
横浜市議会	H23.4.10 投票予定
日立市議会	H23.4.24 投票予定
習志野市議会	H23.4.24 投票予定
熊谷市議会	H23.4.24 投票予定
沼津市議会	H23.4.24 投票予定
尾張旭市議会	H23.4.24 投票予定

1月



川村 成二 新
かすみがうら市議会 / 無所属
(日立建機土浦)

選挙報告

ご支援ありがとうございました

茨城県議会選挙
(12月12日)



長谷川 修平 当選
(日立支部)



齋藤 英彰 当選
(天みか支部)



佐々木 忠男 次点
(永戸支部)

大山崎町 町長選挙
(10月17日)



江下 健明 当選
(マクセル京都市部)

退任議員

長い間
お疲れ様でした



今 一男
(国分支部)
茨城県議会議員

日立グループ議員団会議組織内候補

4月



坂本 勝司 新
横浜市議会 / 民主党
(戸塚支部)



村田 悦雄 (現)
日立市議会 / 無所属
(日立化成山崎)



伊藤 健也 (現)
日立市議会 / 民主党
(日立 AP 多賀)



青木 俊一 (現)
日立市議会 / 無所属
(日立支部)



大庭 弘美 (現)
日立市議会 / 無所属
(日立電線日高)



高安 博明 新
日立市議会 / 無所属
(日立支部)



塚田 明人 新
日立市議会 / 無所属
(HES)



白石 敦 新
日立市議会 / 無所属
(日立 ICS)



帯包 文雄 (現)
習志野市議会 / 無所属
(産機システム)



松本 貢市郎 (現)
熊谷市議会 / 無所属
(日立金属熊谷)



深田 昇 新
沼津市議会 / 無所属
(AE パワー沼津)



牧野 一吉 (現)
尾張旭市議会 / 無所属
(旭支部)

安心感の持てる社会をめざして頑張ります

新年明けましておめでとうございます。私たち日立グループ議員団は、今年も「まじめに働くものが報われる公正な社会」の実現を目指し、課題の解決に取り組めます。本年もご支援とご指導をよろしく申し上げます。

中部地協

中部地協幹事

- 江下 伝明
大山崎町長(マクセル京都)
- 山崎 篤
沼津市議会(AEパワート)
- 田中 敬五
静岡市議会(日立A.P.空調)
- 牧野 一吉
尾張旭市議会(旭支部)

西部地協

西部地協幹事

- 磯部 孝義
下松市議会(笠戸支部)
- 中村 健二
安来市議会(日立金属安来)
- 田淵 秀喜
安来市議会(日立金属安来)

東京地協

副幹事長
東京地協幹事

- 渡辺 宏行
胎内市議会(産機システム中条)
- 千葉 正弘
栃木市議会(日立A.P.栃木)

会計監査

- 松本 貢市郎
熊谷市議会(日立金属熊谷)
- 関 好治
茂原市議会(日立D.P.)



帯包 文雄
習志野市議会(産機システム)

議員団33名より 新年のご挨拶

衆議院議員



大富 章宏
経済産業大臣(日立支部)

茨城地協 (勝田ブロック)

茨城地協勝田ブロック幹事

- 深谷 寿一
ひたちなか市議会(ルネサス那珂)
- 牧野 米春
ひたちなか市議会(日立工機)
- 三瓶 武
ひたちなか市議会(水戸支部)
- 高崎 修一
ひたちなか市議会(日立支部)

- 和田 正美
かすみがうら市議会(日立建機土浦)
- 武藤 猛
ひたちなか市議会(日立ハイテク)
- 西野宮 照男
ひたちなか市議会(佐和支部)

幹事長
東海地協幹事

- 松本 敏
横浜市議会(ソフト支部)
- 山口 金光
秦野市議会(神奈川支部)

東海地協

茨城地協 (日立ブロック)

茨城地協日立ブロック幹事

- 伊藤 健也
日立市議会(日立A.P.多賀)
- 村田 悦雄
日立市議会(日立化成山崎)
- 齋藤 英彰
茨城県議会(大みか支部)
- 長谷川 修平
茨城県議会(日立支部)

- 西川 光世
日立市議会(日研分会)
- 青木 俊一
日立市議会(日立支部)
- 石野 正美
日立市議会(日立支部)
- 西野 英夫
北茨城市議会(日立支部)

- 越智 辰哉
東海村議会(日立支部)
- 椎名 敦史
日立市議会(H.E.S.)
- 大庭 弘美
日立市議会(日立電線日高)

はグループ議員団での役職
は地協での役職

